

本校では、前期・後期の二回、生徒・保護者・職員対象に評価を行っております。

### 課題がみられるところ

「保護者」評価で、4「お子さんは、各教科の基礎的・基本的な知識・技能を身につけている。」（生徒は学習に意欲的に取り組んでいる）の項目が2年生保護者の「2・少し思う」の回答が増え、それにより評価が前期より下がっている。

同じく「保護者」評価、19「学校からの通信(学校通信・学級通信・保健だより・生徒指導だより、ホームページ等)や、学校行事等を通して、学校やお子様の様子が保護者に伝わっている。」の項目が、1年生保護者に「1・そう思わない」の回答が増えたことにより、前期より下がっている。

→テスト前の学習計画作成の指導等、家庭と連携しながら学習習慣定着に向け、丁寧に指導していきます。また、学校が身につけさせたいと考えている資質・能力は何か、それについて生徒がどのような現状なのか、家庭と連携が緊密にできるようにしていきます。

そのために、紙によるお知らせを家庭で生徒が保護者に確実に渡す指導と並行し、紙媒体に頼らず、HP等の積極的な発信により、保護者へ生徒の様子を伝える工夫をしていきます。

### 改善がみられるところ

1年生保護者の回答で、以下の三項目について、良いとする回答が前期よりも大きく増えている。

8「お子さんは、道徳教育を通して、道徳的に考え、判断し、行動しようとする意欲を高めている」

14「お子さんは、事故やケガの防止、熱中症や感染症予防、緊急事態に備えた準備や非常時の適切な行動などを理解している。」

18「お子さんは、授業において十分な時間や個に応じた支援などの環境が保証され、落ち着いて学習に取り組んでいる。」

→入学間もないころから比べ、保護者の目からも、お子さんの成長場面や活躍場面が見られたことが結果に反映されているととらえ、教科や道徳の授業における個に応じた指導とともに、健康安全に関する指導を、引き続き家庭と連携した日常の指導をして参ります。

## 《グランドデザイン到達目標》

グランドデザインの到達目標は、下記の通りおおむねどの項目に関しても到達することができました。来年度もより一層グランドデザインを意識した取組を心掛けますので、ご協力をお願いいたします。

- ①「知徳体のバランスの取れた生徒の育成を」→生徒の回答5・4が**84.0%**
- ②「協働体制や効率化の実感を」→職員の回答5・4が**82.0%**
- ③「非常時行動を理解する生徒を」→生徒の回答5・4が**86.0%**
- ④「有事に備えた準備や指導・教育・体制を」→職員の回答5・4が**92.0%**
- ⑤「学校からの教育活動の十分な公開・発信を」→保護者の回答5・4が**75.0%**
- ⑥「小中連携の取組が進んだと実感を」→職員の回答5・4が**88.0%**